

平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月26日

上場会社名 株式会社 ODKソリューションズ
 コード番号 3839 URL <http://www.odk.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西井 生和
 問合せ先責任者 (役職名) 企画総務部長 (氏名) 作本 宜之

TEL 06-6202-0413

四半期報告書提出予定日 平成29年8月4日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	526	27.4	△93	—	△88	—	△63	—
29年3月期第1四半期	413	6.7	△134	—	△131	—	△94	—

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 △12百万円 (—%) 29年3月期第1四半期 △146百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	△8.35	—
29年3月期第1四半期	△12.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
30年3月期第1四半期	6,197	—	4,108	—	66.3	540.63
29年3月期	6,473	—	4,158	—	64.2	547.23

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 4,108百万円 29年3月期 4,158百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
29年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,900	13.6	190	16.9	200	9.0	140	15.4	18.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※当社業務は、大学入試業務をはじめとした年間ベースでの運用受託が中心であり、売上高・利益共に下期に偏重する傾向があるため、第2四半期連結累計期間の業績予想は行っておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	8,200,000 株	29年3月期	8,200,000 株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	600,000 株	29年3月期	600,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	7,600,000 株	29年3月期1Q	7,300,000 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による各種政策を背景として雇用・所得環境に改善が見られ緩やかな回復基調が続いておりますが、中国をはじめとしたアジア新興国経済や米国の政策動向の不確実性の高まりもあり先行きは不透明な状況にあります。一方、情報サービス産業においては売上高増加基調が続いており、回復基調の継続が期待されております。〔経済産業省特定サービス産業動態統計(平成29年5月分確報)より〕

このような環境下、当社グループにおきましては、「新しいODKへのモデルチェンジ」を中期経営計画(平成29～31年度)の目標とし、「医療システム開発への参画、AIサービスの提供」「UCARO・マイナンバー関連サービスの拡販」「業務別・顧客別収益性管理の徹底、外部リソースの有効活用」を本年度の重点課題として様々な施策に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間につきましては、昨年6月より受託開始した臨床検査システムの運用業務や証券総合システムSENS21の新規ユーザ導入開発等により、売上高は526,818千円(前年同四半期比27.4%増)となりました。また、臨床検査システムの運用業務による支払手数料及び機械賃借料の増加等があったものの、営業損失は93,061千円(前年同四半期は営業損失134,846千円)、経常損失は88,289千円(同経常損失131,688千円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は63,477千円(同親会社株主に帰属する四半期純損失94,298千円)となりました。

なお、当社グループの事業は、大学入試業務等をはじめとした売上高及び利益が第4四半期連結会計期間に急増するといった特性があります。このため、第1四半期連結累計期間の売上高及び利益共に、他の四半期に比べ極めて低い水準にとどまり、損失計上を余儀なくされる傾向にあります。

売上高の内訳は次のとおりであります。

<システム運用>

臨床検査システムの運用業務等により、430,865千円(前年同四半期比33.1%増)となりました。

<システム開発及び保守>

証券総合システムSENS21の新規ユーザ導入開発等により、95,380千円(同7.5%増)となりました。

<機械販売>

顧客機器入替の剥落等により、572千円(同55.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて276,167千円減の6,197,461千円となりました。これは主に売上債権の減少によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べて226,029千円減の2,088,650千円となりました。これは主に未払法人税等の減少によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べて50,137千円減の4,108,810千円となりました。これは主に利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、概ね当初予想どおりの推移であり、通期連結業績予想につきましては、平成29年4月26日に公表いたしました連結業績予想と変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,503,257	2,729,095
売掛金	1,034,168	195,601
有価証券	100,670	100,358
仕掛品	13,917	299,898
繰延税金資産	48,536	79,448
その他	81,970	71,908
貸倒引当金	△5,999	△957
流動資産合計	3,776,521	3,475,353
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	69,077	66,095
工具、器具及び備品(純額)	90,928	83,023
リース資産(純額)	252,774	302,540
有形固定資産合計	412,780	451,659
無形固定資産		
のれん	36,494	32,439
ソフトウェア	731,853	772,671
リース資産	44,405	36,578
ソフトウェア仮勘定	96,990	10,252
その他	6,152	6,091
無形固定資産合計	915,895	858,033
投資その他の資産		
投資有価証券	925,989	992,145
繰延税金資産	168,821	146,090
差入保証金	161,271	160,875
その他	112,348	113,312
貸倒引当金	—	△10
投資その他の資産合計	1,368,431	1,412,415
固定資産合計	2,697,106	2,722,107
資産合計	6,473,628	6,197,461

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	135,965	96,666
短期借入金	240,024	240,024
リース債務	134,854	136,537
未払金	20,649	18,271
未払費用	89,000	70,043
未払法人税等	79,749	10,300
賞与引当金	107,143	163,983
その他	166,624	32,217
流動負債合計	974,010	768,044
固定負債		
長期借入金	659,946	599,940
リース債務	173,172	220,457
退職給付に係る負債	494,681	487,338
長期未払金	12,870	12,870
固定負債合計	1,340,669	1,320,606
負債合計	2,314,680	2,088,650
純資産の部		
株主資本		
資本金	637,200	637,200
資本剰余金	607,200	607,200
利益剰余金	3,052,402	2,950,925
自己株式	△191,100	△191,100
株主資本合計	4,105,702	4,004,225
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	53,245	104,585
その他の包括利益累計額合計	53,245	104,585
純資産合計	4,158,948	4,108,810
負債純資産合計	6,473,628	6,197,461

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	413,657	526,818
売上原価	326,432	411,787
売上総利益	87,225	115,030
販売費及び一般管理費	222,071	208,092
営業損失(△)	△134,846	△93,061
営業外収益		
受取利息	102	75
受取配当金	3,598	5,481
受取手数料	365	370
その他	728	433
営業外収益合計	4,794	6,361
営業外費用		
支払利息	1,636	1,589
その他	0	—
営業外費用合計	1,637	1,589
経常損失(△)	△131,688	△88,289
特別損失		
固定資産除却損	302	—
特別損失合計	302	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△131,990	△88,289
法人税、住民税及び事業税	3,460	5,985
法人税等調整額	△41,152	△30,797
法人税等合計	△37,691	△24,812
四半期純損失(△)	△94,298	△63,477
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△94,298	△63,477

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純損失(△)	△94,298	△63,477
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△52,082	51,340
その他の包括利益合計	△52,082	51,340
四半期包括利益	△146,381	△12,137
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△146,381	△12,137

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。